

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P106（経006） 12月補正予算・P14（経001）</p> <p>【事業の概要】 本市の中小企業者の経営の安定化を図るため、小口融資等の一般資金のほか借換や創業支援等目的に合わせた制度融資を設ける。 設けた融資の利率の引き下げに当たっては、貸付実行した金融機関に対し、県との協調割合に応じた市負担分を預託する。</p> <p>【事業の成果】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th style="text-align: center;">(新規預託額)</th> <th style="text-align: center;">(新規貸付実行額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td style="text-align: center;">610件</td> <td style="text-align: right;">2,139,857千円</td> <td style="text-align: right;">8,835,598千円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td style="text-align: center;">591件</td> <td style="text-align: right;">2,126,329千円</td> <td style="text-align: right;">9,054,190千円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td style="text-align: center;">533件</td> <td style="text-align: right;">1,771,272千円</td> <td style="text-align: right;">7,417,004千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 本市の中小企業の経営基盤強化や経営の健全化を図るため、継続することが必要ではあるが、地方債の借入残高が減少している中、ペイオフ対策を念頭に、預託口座の見直しを検討する。 ※その他財源の諸収入は、中小企業金融対策資金貸付金等元利収入。</p>			(新規預託額)	(新規貸付実行額)	平成27年度	610件	2,139,857千円	8,835,598千円	平成28年度	591件	2,126,329千円	9,054,190千円	平成29年度	533件	1,771,272千円	7,417,004千円
			(新規預託額)	(新規貸付実行額)													
平成27年度	610件	2,139,857千円	8,835,598千円														
平成28年度	591件	2,126,329千円	9,054,190千円														
平成29年度	533件	1,771,272千円	7,417,004千円														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	新規預託件数	102%	92%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>継続が妥当と考えるが、ペイオフ対策を念頭に預託口座の見直しを検討していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	012500	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	大型空き店舗対策事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 総 計 画 の 目 標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成20年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2103	商業・サービス業の振興			
目標 の 目 標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	大型空き店舗対策事業費			予算事業コード	01-06-01-02-21-06

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	事業者等
意図 (どのような状態 にするために)	中心市街地内の大型空き店舗の解消による賑わい創出と商業活性化
手段 (どうするのか)	空き店舗の活用に要する経費の一部(改装費・家賃等)を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	
	年度別実績	①対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。 ②補助金交付0件 ※申請なし	①対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。 ②補助金交付1件				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,222	5,232	0	0	0	
	直接経費 A	1,500	4,500	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,500	4,500	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費 B	722	732	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	【KPI】中心市街地新規開業数	店舗	目標	40	60	80	100	0
				実績	35	37	0	0	0
	(指標の説明) 目標値、実績値ともに27年度からの累計数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P108（経009）</p> <p>【事業の概要】 空き店舗の中でも、特にまちの景観やイメージを損なう大型空き店舗の解消を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。</p> <p>1. 商店街テナントマッチング事業 対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を鳥取市中心市街地活性化協議会へ委託。</p> <p>2. 大型空き店舗入居促進補助金 上記1の事業により、当該物件（35坪以上）への入居が内定した事業者等に対し、商業施設等としての活用に要する経費の一部を補助する。 （1）補助対象経費：賃借料、店舗改装費、広告宣伝費など （2）補助率：3/4（限度額：3,000千円）</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(件数)</th> <th>(補助額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>2件</td> <td>6,000千円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>1件</td> <td>3,000千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 まちなかコミュニティ支援事業やリノベーション手法を活用した起業家に対しての融資制度との差別化を図りながら、より事業効果を高めるため、必要に応じて制度の見直しを行っていく。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>		(件数)	(補助額)	平成27年度	2件	6,000千円	平成28年度	0件	0千円	平成29年度	1件	3,000千円
		(件数)	(補助額)										
平成27年度	2件	6,000千円											
平成28年度	0件	0千円											
平成29年度	1件	3,000千円											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	[KPI]中心市街地新規開業数	88%	62%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	補助金申請は1件あったが、中心市街地における新規開業数は横ばいで、目標達成はできなかった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	引き続き、民間事業者等に対し必要な支援を行っていくことにより、中心市街地での空き店舗の解消による賑わい創出と商業活性化を図っていく。		

事務事業評価シート

事務事業コード	012600	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	商店街にぎわい形成促進事業		所屬名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 総 計 画 の 目 標	体系区分	コード	名 称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成13年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2103	商業・サービス業の振興			
目 標 の 種 別	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	商店街にぎわい形成促進事業費			予算事業コード	01-06-01-02-21-04

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	事業者のグループ、商店街振興組合、事業協同組合、まちづくり会社、任意の商店会、中心市街地活性化協議会、NPO
意図 (どのような状態にするために)	賑わい創出、商業振興を図る。
手段 (どうするのか)	地域の文化、人材、資源を活かした商店街づくり、商業振興に関する活動費、公共性の高い環境整備に要する経費の一部を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	
事業費	年度別実績	①活動支援 9件 ②環境整備 0件	①活動支援 8件 ②環境整備 0件				
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
事業費	事業費(A+B)	6,620	5,241	0	0	0	
	直接経費 A	5,176	3,777	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	5,176	3,777	0	0	0
人件費 B	1,444	1,464	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	実施した事業数	件	目標	10
	(指標の説明)		実績	9	8	0	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P107（経008）</p> <p>【事業の概要】 商業の健全な発展を後押しし、地域経済の維持・向上を図る。 (1)活動支援事業 地域の文化、人材、資源を活かした商店街づくりや、販売促進活動、異業種交流、調査事業など商業振興につながるソフト事業に要する経費の一部を補助する。 ○補助率2/3 限度額 60万円 (2)環境整備事業 来街者の利便性の向上や安全安心のまちづくりなど、商店街振興組合等が取り組む公共性の高い環境整備に要する経費の一部を補助する。 ○補助率1/2 限度額 40万円</p> <p>【事業の成果】 平成27年度 10件（活動支援：9件 環境整備：1件） 平成28年度 9件（活動支援：9件） 平成29年度 8件（活動支援：8件）</p> <p>【今後の課題・方向性】 事業効果をより高めるため、必要に応じて制度の見直しを行っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	実施した事業数	90%	80%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	補助事業実施予定団体が実施しなかったため
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	補助申請相談中に事業実施した案件と未実施案件が計2件あり、補助実績としての達成率は下落した。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	引き続き、意欲のある業者等に対する支援を行っていくことにより、賑わいの創出、商業振興を図っていく。		

事務事業評価シート

事務事業コード	012700	重点施策	しごとづくり	平成29年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	食品加工産業育成事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成21年度 ~ 全期
	政策 施策	01 2103	地域経済の再生と産業の底上げ 商業・サービス業の振興		根拠法令、 根拠計画等	
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度		
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	食品加工産業育成事業			予算事業コード	01-06-01-02-41-13

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内に事業所を有する中小企業者等
意図 (どのような状態 にするために)	市内食品加工産業における新商品開発等の取り組みを支援することで、特産品のブランド化・高付加価値化を推進するとともに、食品加工産業の育成による本市の地域経済活性化を図る。
手段 (どうするのか)	市内食品加工産業における新商品開発等の取組を支援する。 補助率：2/3 上限：100万円（新商品の開発、既存商品の改良等による当該商品の付加価値を向上し、販路の拡大を図る。）

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	平成29年度 ①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	平成30年度 ①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	平成31年度 ①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	平成32年度 ①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。
	年度別実績	①補助金交付 合計3,833,000円 申請数5件	①補助金交付 合計5,682,000円 申請数8件			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	5,277	7,146	0	0	0
	直接経費 A	3,833	5,682	0	0	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	3,833	5,682	0	0	0
人件費 B	1,444	1,464	0	0	0	
職員数の 内訳	正規職員	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		【KPI】支援事業者	件		12	18	24	30	0
	(指標の説明) 補助事業活用者数。基準値は27年度～30年度累計30件の平均値。				実績	12	20	0	0
	2	目標		0	0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0	0
	(指標の説明)								
3	目標		0	0	0	0	0	0	
	実績		0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【10次総の施策体系】 2104</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P109（経012）</p> <p>【事業の概要】</p> <p>(1) 補助金名 鳥取市食品加工産業育成事業補助金 (2) 目的 市内食品加工産業における新商品開発用の取組を支援することで特産品のブランド化、高付加価値化を推進するとともに、食品加工産業の事業規模拡大等を促進し、本市の地域経済の活性化を図る。</p> <p>(3) 補助対象者 中小企業者、協同組合、生産者団体、など (4) 補助限度額 100万円（補助率2/3） (5) 補助対象経費 原材料及び副資材の購入費、外注加工費、機械装置費、委託料、など</p> <p>(4) 補助要件 国、県、他の自治体及び各種団体等から補助をうけていない事業であること。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>平成27年度 7件 5,862千円 平成28年度 5件 3,833千円 平成29年度 8件 5,682千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 継続して売れ続ける商品開発に向けた効果の高い支援を行うためにも、市場のニーズを把握したうえで、事業者の方向性を見極め、継続して新商品の開発、改良などを支援し、経済の活性化につながる食品加工産業の育成に向けた取組を継続していく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	(KPI)支援事業者	100%	111%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本市の経済活性化のためには、本市の豊富な農林水産物等を活用した新規事業の創出、新商品の開発・改良などを推進し、食品加工産業を育成していくことも必要であり、引き続き取組を継続する必要があるが、商品開発後の市場開拓等へのフォローアップを経済団体等へ求めしていくことも重要。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	012800	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	農商工連携マッチング事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 総 計 画 の 目 標	体系区分	コード	名 称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成19年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2103	商業・サービス業の振興			
目 標 の 施 策 の 目 標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	農商工連携マッチング事業			予算事業コード	01-06-01-02-41-31

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	企業と農林水産業者等とのマッチング
意図 (どのような状態 にするために)	農商工連携、6次産業化を推進することで地域経済の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・農商工連携に係る市内企業のニーズ、シーズの調査 ・農商工異業種のマッチングによる新商品開発等の推進 ・農商工連携セミナーの開催

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	
	年度別実績	①マッチング実施 企業数23企業 5,270千円	①マッチング実施 企業数23企業 5,270千円				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	6,615	6,734	0	0	0	
	直接経費 A	5,171	5,270	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	5,171	5,270	0	0	0
人件費 B	1,444	1,464	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	【KPI】農商工連携マッチング支援事業者	件	目標	62	83	104	125	0
				実績	67	90	0	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P1111（経015）</p> <p>【事業の概要】 (1) マッチング支援事業 (2) 専門家によるアドバイス事業 (3) 販路開拓・商談支援及び市場調査 (4) 鳥取の魅力発信事業 (5) 支援機関連携事業</p> <p>【事業の成果】 平成27年度 支援件数32件 平成28年度 支援件数33件 平成29年度 支援件数35件</p> <p>【今後の課題・方向性】 市場調査が行われないまま商品化されていたり、販売不振のため改良されないまま諦めているなどの問題に対して、「買いたくなる商品」「売れる商品づくり」に向けた支援の必要がある。農商工連携・6次産業化に意欲のある事業所と連携し、売れ続ける商品としてブラッシュアップ等のブランド化を行っていく必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	(KPI)農商工連携マッチング支援事業者	108%	108%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>本事業の取組により、支援企業の販売額向上等成果が出ており、引き続き事業の継続が必要だが、継続に当たっては、農業振興課が30年度より運用を始めた6次産業化マッチングサイトとの連携を強めることが重要。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	012900	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	インターネットショップ事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課		

1. 基本情報

位置づけ の 総 計 画 の 目 標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策 施策	01 2103	地域経済の再生と産業の底上げ 商業・サービス業の振興		根拠法令、 根拠計画等	
目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分		
目標の 実施 の 目 標	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	インターネットショップ事業費			予算事業コード	01-06-01-02-57-05

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市内の事業者、鳥取市産品
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取市の物産振興や事業者の育成を図る。
手段 (どうするのか)	インターネットショップを運営し、アフターフォローをしっかりとすることで事業者の育成と鳥取市産品の販売支援を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①インターネットショップの運営	平成29年度 ①インターネットショップの運営	平成30年度 ①インターネットショップの運営	平成31年度 ①インターネットショップの運営	平成32年度 ①インターネットショップの運営	
	年度別実績	①インターネットショップの運営	①インターネットショップの運営				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	18,841	24,254	0	0	0	
	直接経費 A	16,675	22,058	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	2,659	1,364	0	0	0
	一般財源	14,016	20,694	0	0	0	
人件費 B	2,166	2,196	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	年間売上高	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		(指標の説明)	億円	目標 実績	1 0.26	1 0.145	1 0	1 0	1 0
	2	出店店舗数	店	目標 実績	250 202	250 94	250 0	250 0	250 0
(指標の説明)									
3			目標 実績	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	
	(指標の説明)								

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【10次総の施策体系】 2103・2104</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P121（経036）</p> <p>【事業の概要】 インターネットショップによる販路拡大により、鳥取市及び鳥取市の物産のイメージアップやブランド化を図り、物産・産業振興を進める。 ・インターネットショップ「とっとり市」の運営 （カスタマーセンター、サイト管理、システム保守、商品配送におけるデータ連携） ・販売促進のためのキャンペーン企画や特集ページ等の作成、ネット広告等のPR ・ふるさと納税返礼品の配送に係る業務 ・ふるさと納税返礼品におけるポイント制度の運営管理業務 ・出店者向けのセミナー、操作説明会の実施</p> <p>【事業の成果】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">(売上件数)</td> <td style="text-align: center;">(売上実績)</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td style="text-align: center;">8,739件</td> <td style="text-align: center;">99,390千円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td style="text-align: center;">6,092件</td> <td style="text-align: center;">28,600千円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td style="text-align: center;">3,268件</td> <td style="text-align: center;">14,551千円</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 麒麟のまち連携中枢都市圏の形成を契機に、同圏域の商品出店を促進し、より魅力のある商品構成を図り、販路を拡大。ふるさと納税と連携し、更なる市産品の販売促進を目指す。</p> <p>※その他財源の諸収入は、インターネットショップ出店料。</p>		(売上件数)	(売上実績)	平成27年度	8,739件	99,390千円	平成28年度	6,092件	28,600千円	平成29年度	3,268件	14,551千円
		(売上件数)	(売上実績)										
平成27年度	8,739件	99,390千円											
平成28年度	6,092件	28,600千円											
平成29年度	3,268件	14,551千円											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	年間売上高	26%	15%			
	2	出店店舗数	81%	38%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>ふるさと納税返礼品関連業務との統合時に出店者等の精査を行った際に、出店店舗数が減少。今後、中枢都市圏事業として、取扱い品目の圏域拡大を検討。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント</p> <p>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>売上が低迷しており、麒麟のまち連携中枢都市圏の形成を契機に、圏域の商品出店を促進し、サイトの魅力を向上させることが必要。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	013000	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	物産振興事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	物産振興事業費			予算事業コード	01-06-01-02-57-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	特産品、農産物加工品等
意図 (どのような状態 にするために)	関西圏等県外での販売促進により商品の出荷を増やすとともに、地場産業の振興を図る。
手段 (どうするのか)	関西圏や姉妹都市のイベントなどへ出展し、PRや販売を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	
	年度別実績	①県外出展 6件、904千円	①県外出展 10件1,659千円				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,709	3,489	0	0	0	
	直接経費 A	904	1,659	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	904	1,659	0	0	0	
人件費 B	1,805	1,830	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.25	0.25	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	PRイベント出展回数	回	目標	8	8	8	8	8
				実績	6	10	0	0	0
	(指標の説明) 平成27年度実績値								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P120（経034）</p> <p>【事業の概要】 本市の特産品の知名度向上と販路拡大を図るため、本市に縁がある県外イベントにおいて、物産の振興に取り組む。また、平成29年度は、4年に1度の「全国菓子大博覧会」への出展も支援。</p> <p>【事業の成果】 (1) 尼崎競艇PR事業（平成29年4月9日） (2) よこすかカレーフェスティバル出展事業（平成29年6月3日～4日） (3) 麒麟のまち鳥取市物産展（平成29年7月28日、9月7日～19日） (4) 釧路大漁どんぱく（平成29年9月1日～3日） (5) 阪神競馬場PR事業（平成29年9月9日～10日） (6) こおりやま産業博出展事業（平成29年10月7日～8日） (7) おかやま桃太郎まつり出展事業（平成29年10月7日～9日） (8) 春日井まつり出展事業（平成29年10月21日～22日） (9) 関西圏での物産交流事業（平成29年11月3日～4日）</p> <p>【今後の課題・方向性】 姉妹都市・交流都市を中心に県外での物産展等に積極的に出店することで、本市の特産品を全国にアピールし、地域経済の活性化につなげていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	PRイベント出展回数	75%	125%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本市の経済活性化を図るため、引き続き県外における物産の振興に取り組む必要があるが、実際、リピーターとなってお取り寄せされているかどうかの検証を行う必要もある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	013100	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	食ブランド創出推進事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 平成30年度
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	食ブランド創出推進事業			予算事業コード	01-06-01-02-41-23

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	塩鯖などの鳥取独特の食文化に焦点を当てる。
意図 (どのような状態にするために)	鳥取市の食のブランド化を図るとともに、全国にPRし広める。
手段 (どうするか)	全国の塩鯖産地を招待した「鯖サミット」等の各種イベントへの出展や開催することによって、販売促進、情報発信を行い、広く鳥取食材の普及啓発を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
内容	年度別計画	①食のイベント開催・出展 ※鳥取で捕獲等されるジビエの消費拡大・販路開拓の推進、塩鯖を鳥取のご当地食材として新メニューを開発する	①食のイベント開催・出展 ※鳥取で捕獲等されるジビエの消費拡大・販路開拓の推進、塩鯖を鳥取のご当地食材として新メニューを開発する	①食のイベント開催・出展 ※鳥取で捕獲等されるジビエの消費拡大・販路開拓の推進、塩鯖を鳥取のご当地食材として新メニューを開発する		
	年度別実績	①イベント開催・出展 ・いなばのジビエフェスティバル(H28.10.29-30) ・鯖サミット(28.10.29-30福井県小浜市) ・B-1グランプリ(H28.12.3-4 東京)	①イベント出展 ・よこすかカレーフェスティバル2018(平成29年6月3日-4日)			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	2,116	1,664	0	0	0
	直接経費 A	672	200	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	672	200	0	0	0	
人件費 B	1,444	1,464	0	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	イベント出展件数	件	目標	2	2	2	0	0
		実績		3	1	0	0	0	
	(指標の説明) 平成27年度実績数値								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【10次総の施策体系】2104</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P110（経014）</p> <p>【事業の概要】 鳥取のご当地メニューを発信していくためのイベント開催、全国の鯖産地が鳥取に集まり鯖のブランド化を目指したPR効果、全国へその活動を発信することにより、鳥取市の食を核とする地域ブランドの強化・充実を図り、本市の地域経済活性化（観光産業の振興、物産振興、雇用創出）に繋げていく。</p> <p>【事業の成果】 ・よこすかカレーフェスティバル2018（平成29年6月3日-4日）</p> <p>【今後の課題・方向性】 イベント等を通して地元食材の新メニューの開発を促進するとともに、活用方法等をPRし、食を活かした地域の活性化を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	イベント出展件数	150%	50%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input checked="" type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>30年度でサンセットを迎えるため、新規事業も含め方向性を検討していく必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	013200	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	ふるさと産業規模拡大事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成16年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2103	商業・サービス業の振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	ふるさと産業規模拡大事業			予算事業コード	01-06-01-02-46-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	伝統的産業事業者
意図 (どのような状態 にするために)	伝統的産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の既存事業拡大に伴う設備導入等に対して支援し、ふるさと産業の振興を図る。
手段 (どうするのか)	伝統的産業の既存事業拡大に伴う設備導入等に対して支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援
年度別実績	①補助金交付 2件	①補助金交付 3件					
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	3,595	4,051	0	0	0	
	直接経費 A	1,790	2,221	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	506	750	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	1,284	1,471	0	0	0
人件費 B	1,805	1,830	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.25	0.25	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	実施した事業数	件	目標	2
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績。		実績	2	3	0	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P116（経025）</p> <p>【事業の概要】 ふるさと産業規模拡大等事業費補助金 目的：伝統的産業（和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具）の振興 内容：ふるさと産業を行う事業者が、生産ライン又は販売所の拡充又は整備等の既存事業拡大のための設備導入を行う事業に対し支援する。 補助率 1/2（補助限度額 2,500千円） ※県の交付金対象事業であり、市の負担額の2割以内の交付金が見込まれる。 補助対象者：伝統的産業事業者</p> <p>【事業の成果】 平成27年度 2件 2,992千円 平成28年度 2件 1,790千円 平成29年度 3件 2,221千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 ふるさと産業の事業拡大または新商品等のための初期投資の経費は高額であり、引き続き支援することで、市内のふるさと産業の維持・振興を図る必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	実施した事業数	100%	150%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>ふるさと産業の事業拡大または新商品等のための初期投資の経費は高額であり、引き続き支援することで、市内のふるさと産業の維持・振興を図る必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	013300	重点施策	しごとづくり	平成29年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成27年度 ~ 全期
	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	新規創業・開業支援事業補助金 交付要綱、創業チャレンジサ ポート事業補助金交付要綱等
	2103	商業・サービス業の振興			
目標の 種別	平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	120件	600件	運営方法	補助金交付	
	0	0	会計区分	一般会計	
	0	0			
予算	予算事業名	起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業費		予算事業コード	01-06-01-02-54-03

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	新規創業者、小規模事業者等
意図 (どのような状態 にするために)	創業件数の増加、新事業の創出による地域経済の活性化
手段 (どうするのか)	新たに起業する場合や、新分野に進出する場合の経費の一部を補助

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①プロジェクト事業の 実施	平成29年度 ①プロジェクト事業の 実施	平成30年度 ①プロジェクト事業の 見直しを実施	平成31年度 ①プロジェクト事業の 実施	平成32年度 ①プロジェクト事業の 実施	
	年度別実績	①プロジェクト事業の 実施 ・起業推進員配置 ・新規創業・開業支援 事業 ・クラウドファンディ ング活用支援 ・起業・定住希望者向 け情報発信	①プロジェクト事業の 実施 ・起業推進員配置 ・新規創業・開業支援 事業 ・クラウドファンディ ング活用支援 ・起業・定住希望者向 け情報発信				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	12,803	14,085	0	0	0	
	直接経費 A	11,359	12,621	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	1,500	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	9,859	12,621	0	0	0	
人件費 B	1,444	1,464	0	0	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動 指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		【KPI】創業件数	件	目標	120	120	120	120	120	
			実績	89	88	0	0	0		
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)										
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P117（経028）</p> <p>【事業の概要】 各種起業支援施策の充実およびプロモーションを一体的に行うことにより、「起業を応援する鳥取市」のイメージを県内外に定着させることで、県外から起業・定住希望者を呼び込むとともに、地元の人々の起業に対する機運を盛り上げ、地域全体における起業の促進を図る。このことにより、居住人口増加、新規創業・開業数増加、空き家・空き店舗利活用促進、地元事業者・事業所数の維持等の効果を期待する。</p> <p>【事業の成果】 ・起業推進員配置（1名） ・新規創業・開業支援事業 平成28年度：13件 平成29年度：11件 ・クラウドファンディング活用支援 平成28年度：2件 平成29年度：1件 ・UJIターン起業セミナーの開催 平成28年度：71人 平成29年度：22人参加</p> <p>【今後の課題・方向性】 29年度をもって起業推進員の配置が終了することを踏まえ、経済団体との連携をさらに深めていくとともに、支援対象を起業・創業の全般として補助するのではなく、先駆的、独創的、ニッチ的なものなど、限定的なものへ絞り込んだ30年度事業の検討をしっかりと進めていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	(KPI)創業件数	74%	73%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	創業件数が横ばいであり、今までの支援体制とは異なる視点の支援メニューが必要と思われる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了			<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合			<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了		
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	30年度事業の推進に当たっては、経済団体、金融機関との連携をさらに深めて、経済成長の実効性を高めていくことが重要。							

事務事業評価シート

事務事業コード	013400	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	ふるさととっとり創業スクール開催事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名				予算事業コード	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地方で起業を考えている人
意図 (どのような状態 にするために)	本市で起業できる
手段 (どうするのか)	都市部で移住起業セミナーやニーズ調査を実施

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①創業の基本知識や鳥取暮らしの知識・情報を習得するセミナーを開催 ②アンケートや意見交換などによるニーズ調査を実施	平成29年度 ①創業の基本知識や鳥取暮らしの知識・情報を習得するセミナーを開催 ②アンケートや意見交換などによるニーズ調査を実施	平成30年度 ①創業の基本知識や鳥取暮らしの知識・情報を習得するセミナーを開催 ②アンケートや意見交換などによるニーズ調査を実施	平成31年度 ≪平成30年度実績により実施を検討≫	平成32年度 ≪平成30年度実績により実施を検討≫	
	年度別実績	①創業の基本知識や鳥取暮らしの知識・情報を習得するセミナーを開催(参加者80人、移住創業希望者6人) ②アンケートや意見交換などによるニーズ調査を実施	①創業の基本知識や鳥取暮らしの知識・情報を習得するセミナーを開催(参加者22人、移住創業希望者0人) ②アンケートや意見交換などによるニーズ調査を実施				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,589	2,550	0	0	0	
	直接経費 A	1,867	1,818	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,867	1,818	0	0	0	
人件費 B	722	732	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	セミナー参加者	人	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
				目標	40	40	40	40	40	
			実績	80	22	0	0	0		
	(指標の説明)									
	2	移住創業希望者	人	目標	2	2	2	2	2	
				実績	6	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222
	【10次総の施策体系】 2103
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P117（経028）
	【事業の経過及び背景】 本市は、平成31年度末までに転入超過都市への移住を実現するため、全庁的な取り組みを推進している。また、産業競争力強化法に基づく国の認定創業支援事業計画（計画期間：平成26～30年度）を策定し、年間100件以上の創業の実現に向け、各種事業を実施している。
	【事業の概要】 首都圏、関西圏において、鳥取市への移住創業希望者等を対象に、創業に係る基本知識や鳥取暮らしに関する知識・情報等を習得するためのセミナーを開催するとともに、移住・開業までの支援を行う。また、アンケートや意見交換などによる移住創業に関するニーズ調査を行う。
【事業の実績】 平成28年度 セミナー参加者：80人 うち移住創業希望者：6人 平成29年度 セミナー参加者：22人 うち移住創業希望者：0人	
【今後の課題・方向性】 セミナー参加の移住創業希望者を増やす見直しが必要であり、サンセットの最終年度となる平成30年度中に移住創業の実績が上らない場合は廃止する。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	セミナー参加者	200%	55%			
	2	移住創業希望者	300%				
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	会場のキャパシティ的に参加人数が減少。伴い、移住希望者も把握できなかった。即時的な効果は現れ難い分野であるが、運営や広報の方法について、効果的な手法を模索する必要がある。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	事業開始後、この事業を通しての移住起業者がゼロという状況を踏まえ、30年度の成果次第で廃止も視野に入れる。	

事務事業評価シート

事務事業コード	013500	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	鳥取西いなば地域振興ランドデザイン推進事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	鳥取西いなば地域振興ランドデザイン推進事業費			予算事業コード	01-06-01-02-55-20

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市西いなば地域振興協議会
意図 (どのような状態にするために)	鳥取市西いなば地域の自主自立的な地域運営を実現する
手段 (どうするか)	「鳥取市西いなば地域の資源を生かした地域振興ランドデザイン」を推進する鳥取市西いなば地域振興協議会の運営に要する経費の一部を補助する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①「鳥取市西いなば地域の資源を生かした地域振興ランドデザイン」を推進する鳥取市西いなば地域振興協議会の運営に要する経費の一部を補助する	平成29年度 ①「鳥取市西いなば地域の資源を生かした地域振興ランドデザイン」を推進する鳥取市西いなば地域振興協議会の運営に要する経費の一部を補助する	平成30年度 ①「鳥取市西いなば地域の資源を生かした地域振興ランドデザイン」を推進する鳥取市西いなば地域振興協議会の運営に要する経費の一部を補助する	平成31年度 ≪平成30年度で事業終了≫	平成32年度 ≪平成30年度で事業終了≫	
	年度別実績	①「鳥取市西いなば地域の資源を生かした地域振興ランドデザイン」を推進する鳥取市西いなば地域振興協議会の運営に要する経費の一部を補助した	①「鳥取市西いなば地域の資源を生かした地域振興ランドデザイン」を推進する鳥取市西いなば地域振興協議会の運営に要する経費の一部を補助した				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	4,321	4,326	0	0	0	
	直接経費 A	3,960	3,960	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	3,960	3,960	0	0	0	
人件費 B	361	366	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.05	0.05	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	補助申請件数	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
			件	目標	1	1	1	0	0	
			実績	1	1	0	0	0		
	(指標の説明) 補助対象(鳥取市西いなば地域振興協議会)									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P119（経032）</p> <p>【事業の概要】 山陰海岸ジオパークのエリア拡大による地域資源の更なる利活用、鳥取西自動車道整備推進を見据えた道の駅構想の検討、地域づくりを自律的に担うまちづくり会社の設立などに地域を挙げて取り組む鳥取市西いなば地域振興協議会への時限的な支援を行う。</p> <p>【事業の成果】 ○地域振興協議会開催 ○西いなば観光振興プロジェクト ・西いなば観光マップ作成 ・「西いなばの祭典」企画プラン策定 ・「温泉の利活用」「山陰海岸ロングトレイル」「ジオガイド体制」等協議 ○商品開発プロジェクト ・「西いなばの逸品」試作品パンフレット作成（14事業者、50品目） ・試作品発表会</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成30年度をもって支援を終了する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	補助申請件数	100%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	平成30年度をもって支援を終了する。		

事務事業評価シート

事務事業コード	013600	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	物産振興体制強化事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 目標の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成25年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 実施の 目標の	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	物産振興体制強化事業			予算事業コード	01-06-01-02-57-03

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会
意図 (どのような状態 にするために)	情報発信、販路開拓に取組み物産振興を進める。
手段 (どうするのか)	物産品・伝統工芸品などの展示、広報、販売先の紹介等。また、鳥取市公式インターネットショップ「とっとり市」と連携し、物産販売を強化する。また、「はれとけ」「新・鳥取の家庭料理」等冊子販売。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	年度別実績	①鳥取市の物産振興を図るため、鳥取市観光コンベンション協会へ助成し、物産展で鳥取市の特産品等を販売する。	①鳥取市の物産振興を図るため、鳥取市観光コンベンション協会へ助成し、物産展で鳥取市の特産品等を販売する。	①鳥取市の物産振興を図るため、鳥取市観光コンベンション協会へ助成し、物産展で鳥取市の特産品等を販売する。	①鳥取市の物産振興を図るため、鳥取市観光コンベンション協会へ助成し、物産展で鳥取市の特産品等を販売する。	①鳥取市の物産振興を図るため、鳥取市観光コンベンション協会へ助成し、物産展で鳥取市の特産品等を販売する。	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	11,325	9,530	0	0	0	
	直接経費 A	9,520	7,700	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	9,520	7,700	0	0	0	
人件費 B	1,805	1,830	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.25	0.25	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		観光・物産施設への入館者数	人	目標	41200	41200	41200	41200	41200
	実績	51800	35921	0	0	0	0		
(指標の説明) 基準値は平成27年度実績。									
2		目標		0	0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3		目標		0	0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P121 (経035)</p> <p>【事業の概要】 物産振興による経済活性化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会が行う、まちパル鳥取での民芸品や加工品の展示・販売を支援する。</p> <p>【事業の成果】 (鳥取市観光コンベンション協会補助金) 鳥取市観光コンベンション協会に物産機能を持たせ、物産振興の充実を図る。 民芸品や加工品を展示・販売する物産展へ出店し、PR販売を行う。</p> <p>補助金：鳥取市ふるさと物産館等運営に対しての補助金 平成27年度 7,700千円 (まちパル鳥取) 平成28年度 7,740千円 (まちパル鳥取)、1,780千円 (すなばからのおくりもの展) 平成29年度 7,700千円 (まちパル鳥取)</p> <p>【今後の課題・方向性】 引き続き、店舗の魅力を向上させ、物産事業所数を増やすとともに、物産品及び伝統工芸品等の販路拡大を図り、物産事業の振興と観光産業の発展を進めていくことは必要ではあるが、観光コンベンション協会の物産振興セクションが物販の適地を探し、収益を上げることで、まちパルの運営費を捻出できるよう促していくことも重要。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	観光・物産施設への入館者数	126%	87%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>引き続き、店舗の魅力を向上させ、物産事業所数を増やすとともに、物産品及び伝統工芸品等の販路拡大を図り、物産事業の振興と観光産業の発展を進めていくことは必要ではあるが、観光コンベンション協会の物産振興セクションが物販の適地を探し、収益を上げることで、まちパルの運営費を捻出できるよう促していくことも重要。</p>		